

suiteHEART® ソフト ウェア インストールマニュアル

NeoSoft, LLC

NEOSOFT

NS-03-042-0012 改訂版 1
Copyright 2021 NeoSoft, LLC
無断複写・複製・転載禁止

改訂履歴

改訂版	改訂日	変更内容	安全関連の更新 (はい/いいえ)
1	2021年7月1日	5.0.3 製品リリース向けに更新。	いいえ

製造元

NeoSoft, LLC
N27 W23910A Paul Road
Pewaukee, WI 53072 USA

電話: 262-522-6120
Website: www.neosoftllc.com

営業: orders@neosoftmedical.com
サービス: service@neosoftmedical.com

本機器の使用説明書は、PDF 形式で電子的に提供されます。使用説明書を表示するには、PDF ビューアが必要です。ご要望があれば、使用説明書の書面コピーを無料で 7 暦日以内にお送りします。service@neosoftmedical.com までメールでご連絡ください。

使用説明書は以下の方法でアクセスできます。

1. アプリケーションの起動後、メイン画面で [Help (ヘルプ)] または [About (概要)] をクリックします。[Instructions for Use (使用説明書)] オプションを選択します。PDF ビューアで使用説明書が開きます。
2. NeoSoft からオリジナルのインストールパッケージを入手できる場合は、zip ファイルを開いて [Documentation (ドキュメント)] フォルダーに移動し、[Instructions for Use (使用説明書)] フォルダーでお使いになっている言語の使用説明書の PDF をダブルクリックします (EN - 英語、FR - フランス語、DE - ドイツ語、EL - ギリシャ語、IT - イタリア語、LT - リトアニア語、ES - スペイン語、SV - スウェーデン語、TR - トルコ語、RO - ルーマニア語、NL - オランダ語、PT-PT - ポルトガル語、HU - ハンガリー語、JA - 日本語、VI - ベトナム語)。
3. アプリケーションがインストールされているフォルダーに移動します。[Documentation (ドキュメント)] フォルダーを見つけ、[Instructions for Use (使用説明書)] フォルダーを開いて、お使いになっている言語の使用説明書の PDF をダブルクリックします (EN - 英語、FR - フランス語、DE - ドイツ語、EL - ギリシャ語、IT - イタリア語、LT - リトアニア語、ES - スペイン語、SV - スウェーデン語、TR - トルコ語、RO - ルーマニア語、NL - オランダ語、PT-PT - ポルトガル語、HU - ハンガリー語、JA - 日本語、VI - ベトナム語)。
4. 使用説明書の電子版もご利用いただけます (www.neosoftllc.com/neosoft/product_manuals/)。

医療機器指令

この製品は医療機器に関する理事会指令 93/42/EEC に準拠しており、そのことを示すCEマーク（CE Mark of Conformity）が貼付されています。



この製品は医療機器です:



ヨーロッパ正規取扱店:

EMERGO EUROPE
Prinsessegracht 20
2514 AP The Hague
The Netherlands

EU 輸入業者:

MedEnvoy Global B.V.
Pr. Margrietplantsoen 33, Suite 123,
2595 AM The Hague,
The Netherlands

スイス認定販売代理店および輸入業者:

MedEnvoy Switzerland
Gotthardstrasse 28
6300 Zug
Switzerland

マレーシア認定販売代理店:

Emergo Malaysia Sdn. Bhd.
Level 16, 1 Sentral Jalan Stesen Sentral 5 KL
Sentral, 50470
Kuala Lumpur MALAYSIA

マレーシア医療機器登録番号: GB10979720-50888

カナダ: カナダ保健省機器ライセンス番号: 99490



注意: アメリカ合衆国連邦法によって、本装置は医師だけがその販売・注文を行うことが許可されています。

本機器に関連して発生した深刻なインシデントすべては、NeoSoft およびお住まいの加盟国の管轄庁に報告する必要があります。

目次

安全性について	1
はじめに	1
適応	1
使用目的	2
サポートされている DICOM 画像形式	2
安全に関する注意事項	3
装置・機器の危害要因	3
前提条件	4
suiteDXT のインストールと構成	5
インストール	5
構成	5
ローカルストレージタブ	8
自動削除	9
自動ロック解除	9
アプリケーション起動タブ	9
機能ライセンスタブ	10
ライセンスのリクエスト	12
ライセンスの申請	12
タブレットモード	12
suiteHEART® ソフトウェアのインストール	13
ソフトウェアのインストール	13
ドキュメントのインストール	13
ウイルス防止の除外	14
アプリケーションの無活動設定	14
ライセンススキーム	14
リモート接続	15
インストールの確認	16

安全性について

はじめに

効率的かつ安全にご使用いただくために、本ソフトウェアをご使用になる前に必ずこの安全性に関するセクションおよび関連するトピックをすべて読んでください。この製品をご使用になる前に、必ず本書の内容をよく読んで理解してください。また、手順と安全に関する注意事項は定期的に確認してください。

このソフトウェアは、トレーニングを受け、資格を持つ担当者だけが操作することを前提としています。

suiteDXT / suiteHEART® ソフトウェアの予想耐用期間は最初のリリース日から7年です。



注意: 米国連邦法により、本製品を医師以外の者が医師の指示なく販売、出荷、使用することは禁じられています。

本取扱説明書では、危険、警告、注意の用語で危険を指摘し、危害の程度やレベルを示しています。危険は、人が負傷する可能性をもたらすものと定義されます。次の表に記載された用語の説明をよく理解しておいてください。

表 1: 安全性に関する用語

マーク	定義
 危険:	「危険」は、説明どおりに操作を行わなかった場合に、人体への重大な傷害、死亡、または建物や機器の破損を引き起こす特定の危険要因が確認されている状況やアクションを表すために使用されます。
 警告:	「警告」は、特定の危険が存在するとわかっている状況や行動を識別するために使用されます。
 注意:	「注意」は、潜在的な危険が存在するとわかっている状況や行動を識別するために使用されます。

適応

suiteHEART® ソフトウェアは、医療用画像のレビューとレポートのための画像再現機能を備えた分析ソフトウェアツールです。suiteHEART® ソフトウェアは、MR システムから医療用画像をインポートして、コンピュータ画面の表示領域に表示することができます。表示領域では、複数スライスや複数の位相画面の複数のスタディやシリーズにアクセスすることができます。複数位相の連続画像を見やすくするために、シネモードで表示することができます。

レポート入力インターフェイスも使用することができます。レポートインターフェイスの測定ツールによって、画像検査の臨床報告一式に早く簡単に書き込むことが可能になります。使用可能なツールには、駆出分画、心拍出量、拡張末期容量、収縮末期容量、および体積流量などのポイント、距離、面積、および体積測定ツールなどがあります。

左心室の輪郭の検出、弁平面の検出、血流解析用の血管の輪郭検出、心筋および梗塞のサイズ測定のための信号強度解析、T2 star 解析には、半自動式ツールが用意されています。

測定ツールの結果は医師によって解釈され、照会医師に伝えられます。

これらのツールは、トレーニングを受けた医師が解釈すると、診断の決定に役立ちます。

使用目的

suiteHEART® ソフトウェアは、心臓機能の定性および定量化の訓練を受けた臨床担当者を補佐することを目的としています。このソフトウェアには、DICOM 画像のパラメータを調整する機能が備わっており、ユーザーが時間の経過に伴う心臓と血管系のさまざまな MRI 収集画像を確認できるプレゼンテーションが含まれています。さらに、直線距離、面積、容積の測定ツールもあり、心臓機能の定量化で使用できます。最後に、体積流量の測定ツールと流量計算機能も備わっています。

サポートされている DICOM 画像形式

suiteHEART® ソフトウェアは、MR および拡張 MR の DICOM 形式をサポートしています。サポートされている形式の詳細については、suiteHEART® ソフトウェア DICOM 適合声明書マニュアルを参照してください。



注意: 外部 PACS によってインポートされ、DICOM 画像として格納されているデータは、suiteHEART® ソフトウェアの表示とは互換性がない可能性があります。

安全に関する注意事項



警告: 本アプリケーションは、画像の分析のみに役立つものであり、自動的に定量的な結果を生み出すものではありません。定量的測定は、ユーザーの判断によって使用、設定してください。測定値が不正確な場合、誤診の可能性が生じます。測定は、適切なトレーニングを受けた資格のあるユーザーだけが作成してください。



警告: 画像上のアーチファクトも誤解の原因となり、誤診を招く場合があります。アーチファクトを含む画像は診断には使用しないでください。分析は、適切なトレーニングを受けた資格のあるユーザーだけが実施してください。



警告: 画像に患者名またはIDが含まれていない場合、誤った患者の診断を行う可能性があります。患者名とIDの含まれていない画像は診断で使用しないでください。患者情報を目視で確認してから解析を行なってください。



注意: 画像フィルタを適用した画像の使用は、異なる結果をもたらす可能性があります。ユーザーは、ピクセル輝度補正画像の解析は慎重に行なうようにしてください。本ソフトウェアでは、フィルタを使用した画像を読み込むと警告メッセージが表示されます。

装置・機器の危害要因



注意: 損傷したり、何らかの欠陥がある機器を使用すると、診断の遅延により患者がリスクにさらされる可能性があります。装置が適切に運転できる状態であることを必ず確認してください。



注意: アプリケーションは、ひとつまたは複数のハードディスクを有する装置上で動作します。ハードディスクには患者の健康に関する情報が保存されている場合があります。国によっては、個人情報処理および配布に関する法律によって、そのような装置は規制の対象になる場合があります。個人データの開示は、該当する監督官庁によって、法的措置が取られる場合があります。患者ファイルへのアクセスは必ず保護してください。ユーザーには、患者情報を規制する法律を理解しておく責任があります。

前提条件

本ソフトウェアをインストールする前に以下の前提条件を満たしてください。

最低システム要件
サポートされているオペレーティングシステム： <ul style="list-style-type: none">• Windows 7 Professional または Enterprise、SP1 (64 ビットバージョン)• Windows 10 Professional または Enterprise (64 ビットバージョン)
ビデオカード (NVIDIA)、4GB RAM、1664 CUDA Cores 以上、OpenGL 4.0 に対応、1920 x 1080 以上の解像度に対応
モニターは 1920 x 1080 以上の解像度に対応
ウイルス防止 / マルウェア防止ソフトウェアをインストール済み
最低 16GB のメモリ
利用可能なハードドライブの空き容量は最低 500GB
PDF ビューア、Adobe Reader 11.0 以降
ネットワーク上での DICOM 転送用オープンネットワークポート
静的 IP アドレス (推奨)
Amazon Corretto バージョン 16
ソリッドステートハードドライブ
Intel® Core™ i7 プロセッサ
Microsoft.NET Framework 4.0
27" モニター

注：仮想マシン環境の suiteHEART で自動解析および 3D/4D を使用するには、計算能力および OpenGL に対応する NVIDIA ビデオカードをパススルーする必要があります。

注：suiteHEART® ソフトウェアは、125% を超えるスケーリング / ズームレベルには対応しません。

注：ソフトウェアをインストールし、DICOM サービスを再起動してローカル DICOM ストレージを移動するには、管理者特権を持っている必要があります。

注：2K/4K の範囲で画面解像度が 30FPS のアプリケーションフレームレートに対応するには、NVIDIA ビデオカードハードウェアは最低 1920 CUDA Cores に対応している必要があります。

注：ホストシステムが IP アドレスを失うか、これを割り当て直された場合は、リモートデバイスを手動で再構成し、ネットワークトラフィックをリクエストして承諾する必要があります。

注：ソフトウェアでデフォルトで使用されるポートは、以下の通りです：

- Port 5678 - NeoSoft ライセンスサービス
- Port 9001 - レポートデータベース
- Port 104 - ローカル DICOM 接続。

suiteDXT のインストールと構成

インストール

1. suiteDXT-windows-installer をダブルクリックします。
2. 指示が表示されたら [User Account Control (ユーザーアカウントコントロール)] ポップアップで [Yes (はい)] を選択します。
3. 希望する言語を選択し、[OK] をクリックします。

注：システムにソフトウェアの別のバージョンがすでにインストールされている場合は、ポップアップウィンドウで続行する許可を求められます。[Yes (はい)] をクリックしてインストールを続けます。

4. suiteDXT の設定画面で [Next (次へ)] を選択します。
5. [I accept the agreement (合意を承諾します)] というボックスをチェックし、[Next (次へ)] を選択します。
6. インストールされていないソフトウェアのボックスをチェック解除し、[Next (次へ)] を選択します。
7. インストールディレクトリを承諾するか変更し、[Next (次へ)] を選択します。
8. [Next (次へ)] を選択してインストール設定画面に進みます。
9. 設定画面で [Finish (終了)] を選択します。

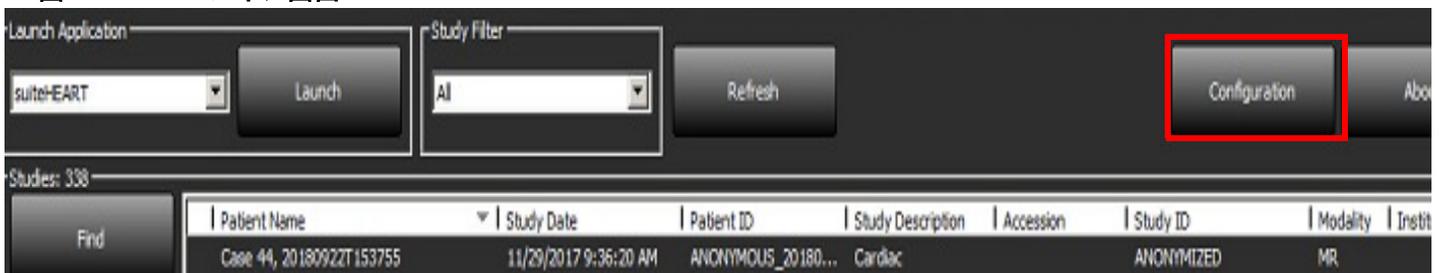
注：重要事項！お客様と NeoSoft はユーザーレベルの許可を有効にするかどうか話し合う必要があります。

構成

suiteDXT を新しくインストールするか、静的IPアドレスが更新された場合は、構成ステップを実行する必要があります。

1. デスクトップのショートカットを使用して suiteDXT を起動するか、スタートメニューからナビゲートします。
指示が表示されたら [User Account (ユーザーアカウント)] ポップアップで [Yes (はい)] を選択します。
2. 以下の図で示されているように [Configuration (構成)] ボタンを選択します。

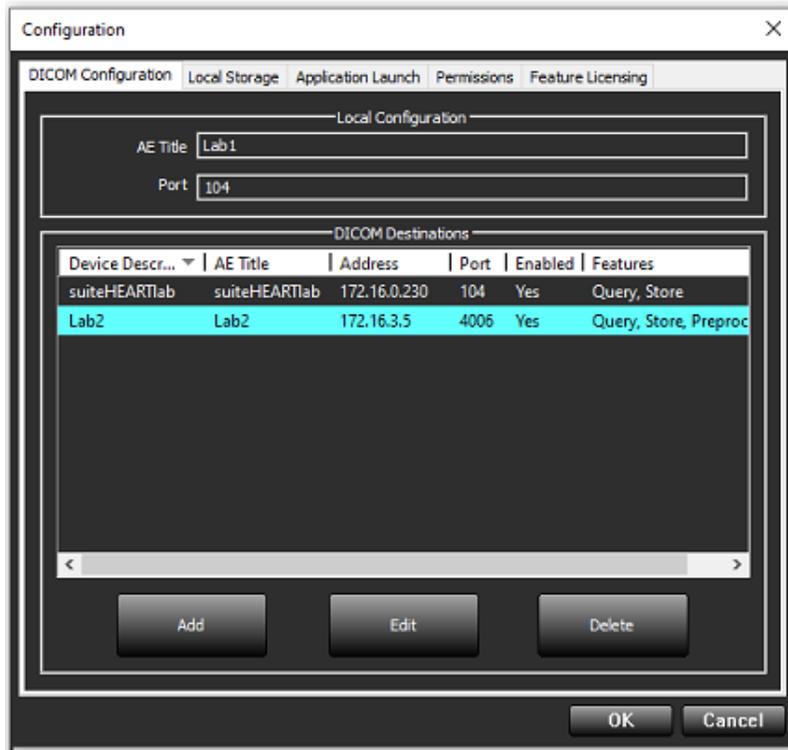
図 1. suiteDXT メイン画面



3. [DICOM Configuration (DICOM 構成)] タブで、ローカルホストの情報を入力します。
 - AE タイトル (大文字と小文字を区別します) は、他のホストがこのホストを特定するために使う名前です。
 - ポート (104)。

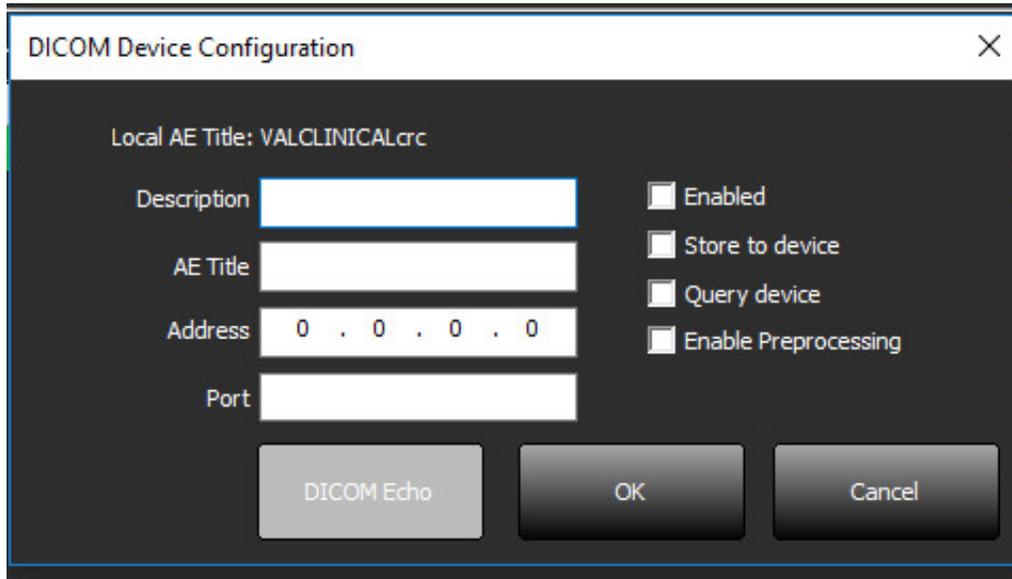
注：このタブで入力された情報は、リモートホストからの画像を検索または承諾する際に suiteDXT のリモートデバイスで入力したものと同一でなくてはなりません。

図 2. 構成タブウィンドウ



4. 利用可能な場合は、リモートデバイスからこのホストに DICOM エコーを実施し、DICOM の接続を確認します。
5. [Add (追加)] ボタンを選択して、DICOM の接続先 (リモートホスト) をすべて入力します。
 - Description (説明)
 - AE Title (AE タイトル)
 - Address (アドレス)
 - Port (ポート)
 - 必要に応じて以下のチェックボックスを選択 / 選択解除します : [Enabled (有効)], [Store to device (デバイスに格納)], [Query device (デバイスの問合せ)], [Enable Preprocessing (前処理の有効化)] (図 3)。

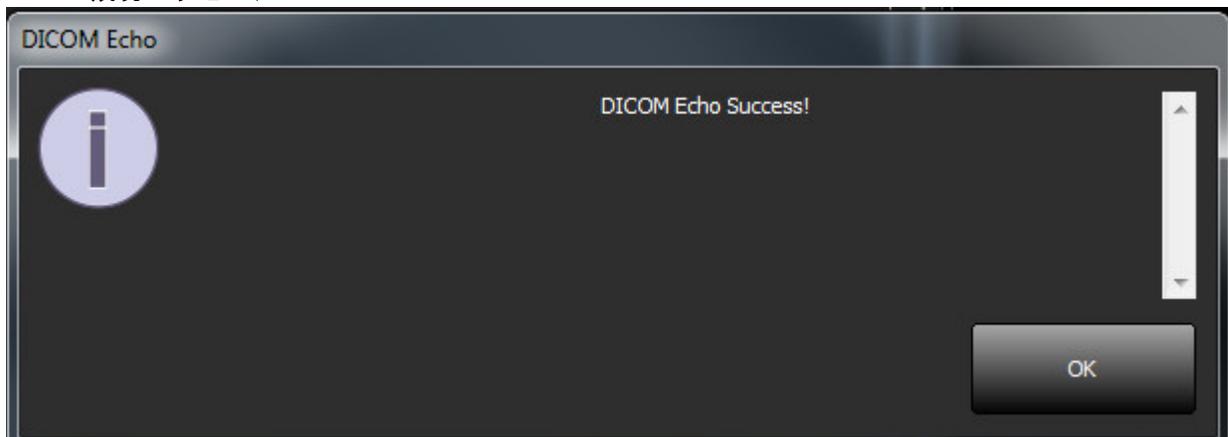
図 3. DICOM 構成ウィンドウ



6. [DICOM Echo (DICOM エコー)] ボタンを選択します。

- DICOM 成功メッセージウィンドウ (図 4) が表示されない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。

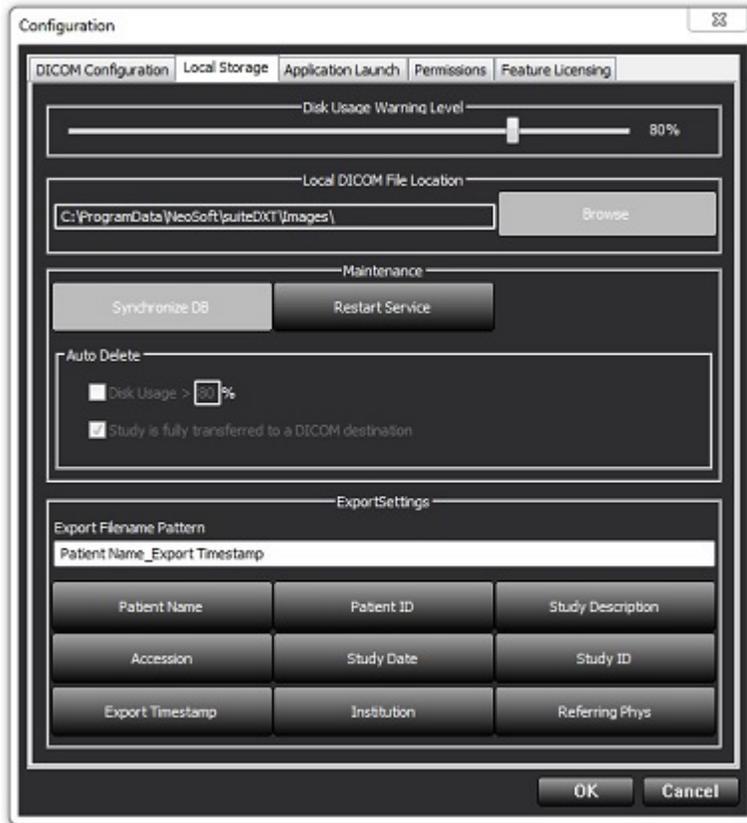
図 4. DICOM 成功メッセージ



注：DICOM Destinations は修正が可能で、[Edit (編集)] ボタンを使用して実行した DICOM エコーと接続先は [Delete (削除)] ボタンを使うと削除できます。

ローカルストレージタブ

図 5. ローカルストレージタブウィンドウ



ディスク使用率警告レベルは、ディスクの空き容量が低下した場合にアラートを発するよう変更できます。ディスク使用率が設定されている限度を超えると、メイン画面のインジケータ (図 6) が青から黄色に変わります。

スタディー一覧を回復するには、[Synchronize DB (DB の同期)] ボタンをクリックします。これにより、現在、ローカル DICOM ファイルの場所に格納されているデータが更新されます。

図 6. メイン画面のディスク使用率インジケータ



ローカル DICOM ファイルの場所の選択を利用すると、DICOM のデータが格納されるディレクトリを変更できます。データがすでに存在する場合は、新しいフォルダーの割り当て前に削除されます。警告メッセージが表示され、データ損失の可能性を知らせます。



注意: DICOM データをファイルシステムから削除すると、回復できなくなります。

自動削除

自動削除は、定められた基準に一致するシステム内で最も古いスタディを自動的に削除するよう設定できます。自動削除の構成は、所属施設のシステム管理者が維持する必要があります。



注意: 自動削除機能を使用して削除されたスタディは回復できません。

自動ロック解除

自動ロック解除を設定すると、スタディを自動でロック解除します。自動ロック解除の構成は、所属施設のシステム管理者が維持する必要があります。

アプリケーション起動タブ

このタブを使用すると、互換性のあるアプリケーションを構成して、suiteDXT から起動できます。

1. [Add (追加)] ボタン (図 7) を選択して [Edit Application (アプリケーションの編集)] ウィンドウ (図 8) を開きます。

図 7. アプリケーション起動タブウィンドウ

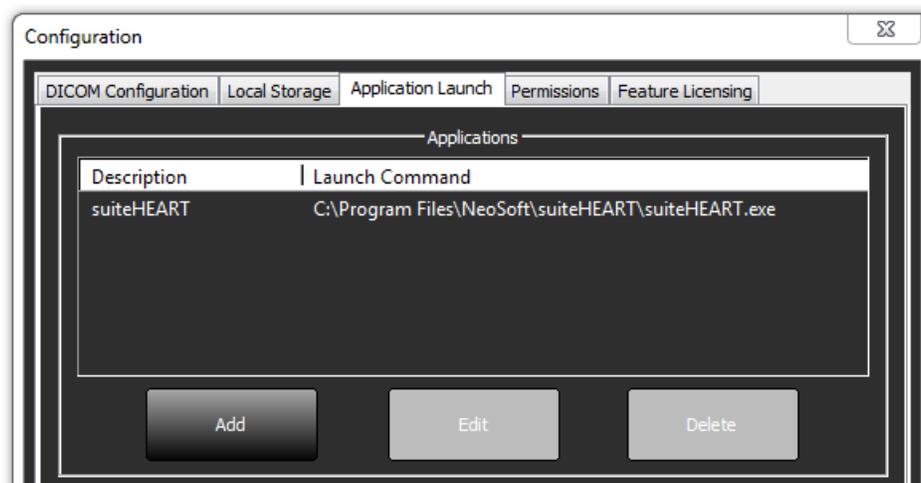
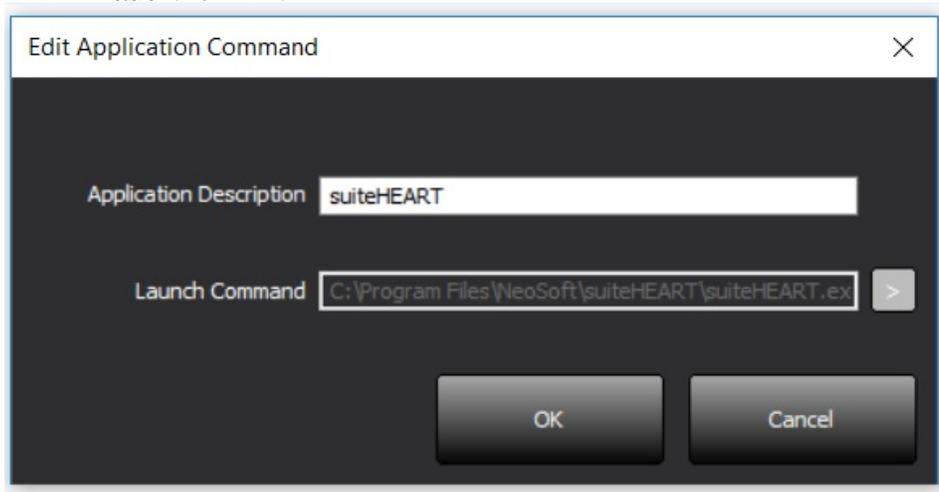


図 8. アプリケーションの編集ウィンドウ



2. アプリケーションの名前または説明を入力します。
3. 起動コマンドフィールドの隣にある矢印ボタンを選択し、アプリケーションの実行可能なファイルが含まれているディレクトリを選択します。
4. [OK] ボタンを選択します。

既存のアプリケーションを編集するか、起動リストから削除するには、[Edit (編集)] または [Delete (削除)] ボタン (図 7) を使用します。

NeoSoft のアプリケーションが自動的にアプリケーション起動リストに追加されます。起動コマンドは編集できません。また、アプリケーションを手動でリストから削除することもできません。

機能ライセンスタブ

このタブを使用すると、NeoSoft, LLC の配布しているすべてのソフトウェアのライセンスを要請して適用できます。

図 9. 機能ライセンスタブウィンドウ

The image shows a software configuration window titled "Configuration" with a tabbed interface. The "Feature Licensing" tab is selected. The window is divided into two main sections: "Request License" and "Apply License File".

Request License Section:

- Company Information:** Includes input fields for "Name", "Telephone", and "Billing Address".
- Contact Information:** Includes input fields for "First Name", "Last Name", and "Email".
- A "Generate License Request" button is located below the contact information fields.

Apply License File Section:

- An "Apply License" button is located within this section.

At the bottom right of the window, there are "OK" and "Cancel" buttons.

注：ライセンスをリクエストするには、メールへのアクセスが必要になります。

ライセンスのリクエスト

1. 詳細な会社および連絡先情報を入力します。

注：[Generate License Request (ライセンスリクエストの生成)] ボタンを選択すると、コンピュータに固有のファイルが作成され、ライセンスをリクエストしているソフトウェアが、ライセンスサーバーのインストールされているハードウェア (ホスト) にロックされます。

2. [Generate License Request (ライセンスリクエストの生成)] ボタンを選択します。
3. ライセンスリクエストファイルを保存する記憶可能なディレクトリ (デスクトップなど) まで移動します。
4. ライセンスリクエストファイルを `licensing@neosoftmedical.com` にメールで送信します

ライセンスの申請

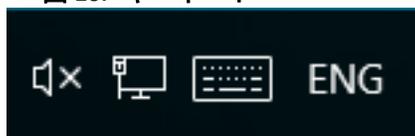
1. NeoSoft の返答メールから、アクセスし易い場所 (デスクトップなど) にライセンスをコピーします。
2. suiteDXT を開き、[Configuration (構成)] ボタンを選択し、[Feature Licensing (機能ライセンス)] タブ (図 9) に移動します。
3. [Apply License (ライセンスの申請)] ボタンを選択し、ライセンスを保存しておいたディレクトリに移動します。
4. [OK] を選択します。

タブレットモード

suiteDXT は、Windows 10 Professional または Windows 10 Enterprise オペレーティングシステムで実行する 64 ビットのプロセッサを搭載したタブレットでもご利用いただけます。

キーボードを有効にするには、右下隅の Windows のキーボードアイコンをクリックしてください。

図 10. キーボード



suiteHEART® ソフトウェアのインストール

ソフトウェアのインストール

1. suiteHEART® ソフトウェアの Windows アプリケーションインストーラをダブルクリックします。
注: コンピュータにソフトウェアをインストールすると、発行元が確認できないことを示唆するオープンファイルのセキュリティ警告が表示される可能性があります。ソフトウェアを実行するかどうかを尋ねられたら [Yes (はい)] をクリックします。
2. インストールで適切な言語を選択し、[OK] をクリックします。
注: システムにソフトウェアの別のバージョンがすでにインストールされている場合は、ポップアップウィンドウでアンインストールの許可を求められます。[Yes (はい)] をクリックしてインストールを続けます。
3. [Welcome to the suiteHEART® Setup Wizard (suiteHEART® セットアップウィザードへようこそ)] ウィンドウで [Next (次へ)] をクリックします。
4. [License Agreement (ライセンス契約)] ウィンドウで [I accept the agreement (契約を承諾します)] を選択して [Next (次へ)] をクリックします。
5. ソフトウェアをインストールするディレクトリを参照するか、デフォルトのディレクトリを使用します (推奨)。[Next (次へ)] をクリックします。
6. [Ready to Install (インストール準備完了)] 画面で [Next (次へ)] をクリックします。
進捗状況バーが表示されます。
7. [Finish (終了)] をクリックしてインストールを完了します。

ドキュメントのインストール

ドキュメントをインストールする前に、suiteDXT および suiteHEART® アプリケーションをインストールする必要があります。

1. ドキュメントインストーラをダブルクリックします。
注: コンピュータに NeoSoft のドキュメントをインストールすると、発行元が確認できないことを示唆するオープンファイルのセキュリティ警告が表示される可能性があります。ソフトウェアを実行するかどうかを尋ねられたら [Yes (はい)] をクリックします。
2. [Welcome to NeoSoft Documentation Setup Wizard (NeoSoft ドキュメントセットアップウィザードへようこそ)] ウィンドウで [Next (次へ)] をクリックします。
3. [Select Components (コンポーネントの選択)] ウィンドウで、インストールするドキュメントを選択し (利用可能なオプションをすべてチェックするようお勧めします)、[Next (次へ)] をクリックします。
4. [Ready to Install (インストール準備完了)] 画面で [Next (次へ)] をクリックします。
進捗状況バーが表示されます。
5. [Finish (終了)] をクリックしてインストールを完了します。

ウィルス防止の除外

アプリケーションのパフォーマンスを向上させるため、以下のウィルス防止および Windows Defender を除外する必要があります。

- C:\Program Files\NeoSoft, LLC または C:\Program Files\NeoSoft
- C:\ProgramData\NeoSoft, LLC または C:\ProgramData\NeoSoft

注：上記のインストール場所は、デフォルトのインストールを想定したものです。

アプリケーションの無活動設定

suiteHEART® ソフトウェアアプリケーションは、60 分間アクティビティがない場合、自動的に閉じ、開いているスタディの解析をすべて保存し、関連のあるロックファイルを削除します。suiteHEART® ソフトウェアでこの設定を構成するには、[Tools (ツール)] > [Preferences (ユーザー設定)] > [Edit (編集)] の順に選択してください。

ライセンススキーム

suiteHEART® ソフトウェアには 3 つの異なるライセンススキームがあります。評価、無制限、ケースあたりのパック制限です。

1. Evaluation (評価): これは期間が限定されたライセンスで、解析結果や検査承認を保存することはできません。評価バージョンはレポートのフッターとスプラッシュ画面に表示されます。検査を承認しようとする、以下のメッセージが表示されます。[Evaluation version: Analysis state will not be saved (評価バージョン: 解析状態は保存されません)]
2. Unlimited (無制限): 解析に制限はなく、ケースも限定されません。
3. Per-Case Pack Limited (ケースあたりのパック制限): ソフトウェアは一意のスタディインスタンス ID を使用し、購入済みのケースあたりのパックに対して解析済みのケース件数を特定します。

ケースあたりのパック使用率が 100 % になると、新しい検査または既存の検査を開始する前にポップアップメッセージが表示されます。

suiteHEART® ソフトウェアは、ユーザー/登録ライセンスモデルでライセンスが供与され、販売されています。

ケースあたりのパックは、25、50、100 件単位で購入できます。Web サイト: <http://neosoftllc.com/>
電話: (262)522-6120 メール: orders@neosoftmedical.com

ケースあたりのパック制限に一度カウントされた検査は、ソフトウェア内で再び開いてレビューでき、ケースあたりのパック限度に再びカウントされることはありません。

画像表示のみのために検査を開いている場合や、画像操作ツールを使用した場合 (パン、ズーム、ウィンドウレベル、回転) は、ケースあたりのパック制限にカウントされません。

以下の操作を行うと、検査はケースあたりのパック制限に対して「消費済み」または「カウント済み」とみなされます。

- a.) 画像に ROI を配置して解析モードを開始する
- b.) カスタムシリーズを作成する
- c.) レポートをサインオフする
- d.) シネ DICOM をエクスポートする
- e.) レポートをエクスポートする
- f.) DICOM シリーズを作成する
- g.) スタディの前処理を行う
- h.) Virtual Fellow® 前処理を行う
- i.) 自動組み合わせ/分割モード

suiteHEART® ソフトウェアの予想耐用期間は、最初のリリース日から 7 年です。

リモート接続

リモート接続を利用すると、suiteHEART® ソフトウェアユーザーは suiteHEART® ソフトウェアが搭載されていないコンピュータからでもリモートでアクセスできます。リモートユーザーは、suiteHEART® ソフトウェアシステムにアクセスし、あらゆる機能を利用できます。

suiteHEART® リモート接続は、組織内の情報技術担当者がインストール/構成/サポートする必要があります。

以下のプラットフォームを利用したリモート接続が確認されています。

- TeamViewer (バージョン 15)
- Windows Remote Desktop (Microsoft Windows 7/10 Professional/Enterprise)

注：Windows Remote Desktop を使用する場合は、リモートコンピュータの画面解像度を 1920x1080 以上のビデオ表示解像度に設定する必要があります。

注：Windows Remote Desktop を使用して suiteHEART® ソフトウェアにリモートでアクセスすると、suiteHEART® 3D/4D ビューアが機能しません。これを回避するには、他の適格なリモートアクセスソフトウェアパッケージ (TeamViewer) のいずれかを使用してください。

リモート接続による suiteHEART® ソフトウェアのパフォーマンスは保証できません。パフォーマンスは、suiteHEART® ソフトウェアアプリケーションの範囲外の要素によって異なります。以下のような要素があります。

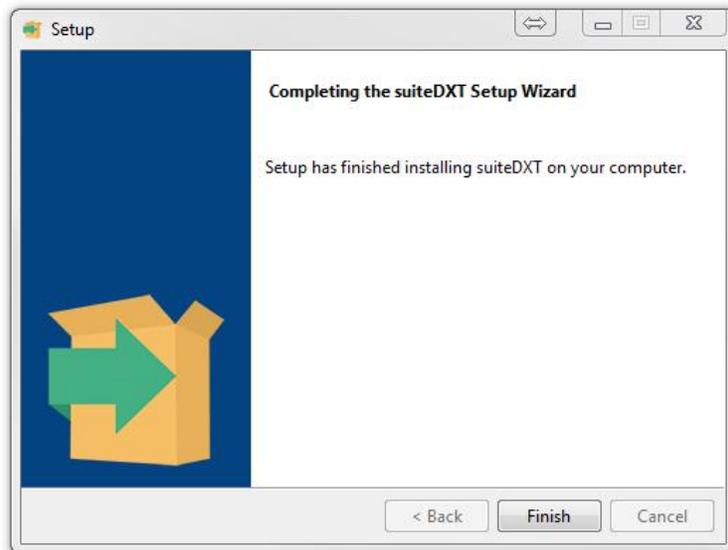
- リモートコンピュータのパフォーマンス
- インターネットのダウンロード / アップロード速度 (Mbps)
- ネットワーク帯域幅の速度 (有線イーサネットまたは無線接続)

リモート接続の詳細については、suiteHEART® ソフトウェア使用説明書補遺 (NS-03-039-0014) を参照してください。

インストールの確認

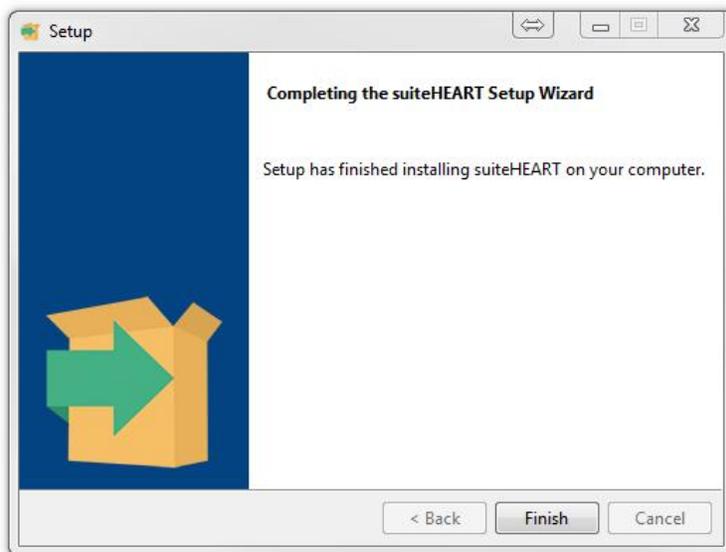
suiteDXT のインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。

図 1. suiteDXT セットアップウィザード



suiteHEART® ソフトウェアのインストールを完了すると、以下の画面が表示されます。

図 2. suiteHEART® ソフトウェアセットアップウィザード



以下の操作により、両方のソフトウェアパッケージのインストールが完了したことをさらに確認することができます。

1. suiteDXT アイコンをダブルクリックして suiteDXT が起動することを確認します。
2. suiteDXT でスタディをハイライトして suiteHEART で開き、スタディが起動して、さまざまな解析を実行できることを確認します。

3. デモスタディでシリーズをハイライトして [Delete (削除)] を選択し、ログインしたユーザーが削除権限を持っていることを確認します。

NeoSoft ドキュメントのインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。

図 3. NeoSoft ドキュメントセットアップウィザード

